

アナタも発掘してみませんか？

山梨県埋蔵文化財センターでは、遺跡の発掘調査を行う発掘作業員を募集しています。

発掘調査は屋外でスコップなどを使って土を掘ったり、土を運んだりする力作業や土器などの出土品を丁寧に掘り出す繊細な作業があります。また、遺跡の状況を図面に記録するといった作業も主な仕事です。

土や汗で汚れたりすることも多い仕事ですが、自らの手で土器や石器を掘り出した時の感激は何物にも代えがたいものです。

興味のある方や応募を希望される方はお問い合わせください
☎ 055-266-3016(平日9時～17時)

就業場所 山梨県内

勤務時間 9時から16時まで (12時から13時は休憩時間)

週5日勤務 (土・日・祝日は休み)

給与日額 5,049円～6,007円

※学歴・職歴により決定します。※交通費支給

●応募にあたっては、履歴書等の書類が必要となります。
書類提出後、面接による選考を行い、任用を決定します。

ホームページ <https://www.pref.yamanashi.jp/maizou-bnk/>



初心者歓迎！
お気軽にお問合せください

コロナに気を付けながらやりました

文化財活用イベント

今年度は山梨県立図書館（甲府市）とラザウォーク甲斐双葉店（甲斐市）で山梨県の縄文土器の人気投票や日本遺産「星降る中部高地の縄文世界」のPR展示などを実施しました。

また山梨県立リニア見学センター（都留市）では、上記のイベントのほかに、リニア中央新幹線関連の開発に先立って発掘調査が行われた遺跡の紹介と出土品を展示しました。



ラザウォーク甲斐双葉では買い物にいらした
方々にも縄文の魅力を伝える良い機会となり
ました。



山梨県立リニア見学センターでは県内外の方々に埋蔵文化財は身近なものを感じ
てもらいました。



古墳にちなんだクイズは、親御さんはもちろんお子さま
にも人気で、古墳に大コーンなイベントになりました。



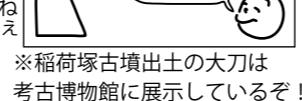
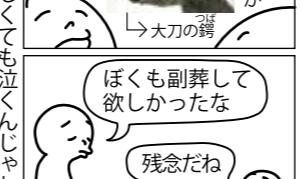
武人くんは
子どもたちに
大人気！

山梨県埋蔵文化財センターと山梨県立考古博物館のある甲斐風土記の丘・曾根丘陵公園で園内の古墳めぐりツアーを開催しました。古墳にちなんだクイズを出題するなど、遊んで学べるイベントになりました。

古墳でツアーアー 古墳ふしぎ発見

コワちゃん
古墳の刀

作 こふんとき



※稻荷塚古墳出土の大刀は
考古博物館に展示しているぞ！

今回の取材を通してみなさんの暖かい人柄や、発掘調査への思いなど、ひしひしと伝わりこの紙面だけでは伝えきれないほどです。
少し恥ずかしい？写真のポーズにも対応いただきありがとうございます。
今回の特集が調査のやりがいの一つにでもなれば幸いです。（き）



山梨県埋蔵文化財センター
ホームページ QR コード

埋文やまなし 第64号

発行 山梨県埋蔵文化財センター

〒400-1508 山梨県甲府市下曾根町923

☎ 055-266-3016

印刷 株式会社嶋南堂印刷所

山梨県埋蔵文化財センター報

び 埋文やまなし

今日も掘る掘る
柱の穴を



第64号

2021.1/29



特集 発掘調査を支える人々

速報

山梨県文化財センター

発掘調査遺跡紹介

今回紹介する三つの遺跡は、いずれも低湿地に営まれた遺跡で、河川のはん濫の痕跡が見つかっています。特に福部遺跡と田通遺跡のある甲府盆地南部はこれまで遺跡の少ない地域と考えられていました。今回地下深くから遺跡が発見され、甲府盆地の歴史を今後考えるためとても大きな意義があります。

福部遺跡 Fukube Site

遺跡は山梨県小瀬スポーツ公園の近くにあり、今の地面より約5m下から室町時代の畠の畝や炭をおこした跡といった遺構、北宋銭、かわらけ、なかでも当時の高級品である青磁や白磁が発掘されました。周辺には中世の土豪屋敷と伝わる場所が複数あり、青磁や白磁が出土していることから有力者との関係性がうかがえます。



発掘された室町時代の畠の畝

出土した中世の青磁

田通遺跡 Tadoshi Site

山梨県小瀬スポーツ公園の南側、笛吹川と濁川の合流地点の西側にあり、昔から川の氾濫が多い地域になります。この遺跡では、畦状の高まりの上で畝がいくつも作られている遺構が発見されました。

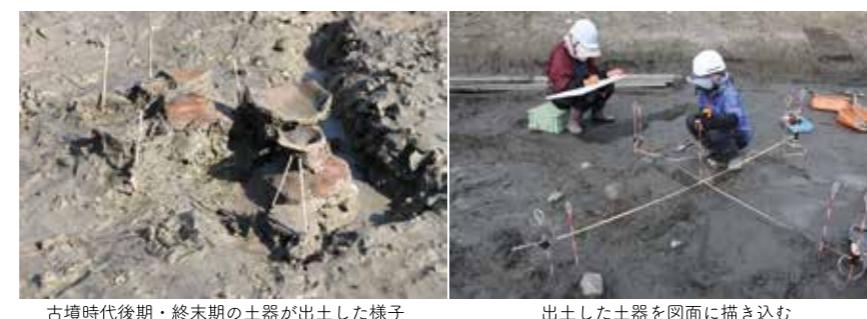


発掘された中世以降の畠の畝

発掘調査の様子

上三條河原遺跡 Kamisanjo gawara Site

中央市のJR身延線小井川駅のすぐ西側で令和2年に新たに発見された遺跡です。遺跡は、水が湧く低湿地であり、ここから1,800点を超える古墳時代後期・終末期（6世紀～7世紀）の土器片や同時代のカマドの跡などが見つかりました。



古墳時代後期・終末期の土器が出土した様子

出土した土器を図面に描き込む

発掘する人どんな人？

発掘調査をしている人ってどんな人？そんな素朴な疑問にお答えするべく今年度の調査に参加いただいた「作業員さん」を少しだけご紹介します！

発掘調査は生きがいで！

M.Nさん



山梨県内の発掘調査に参加して20年以上の大ベテラン！作業員さんたちの生きがいです」と語る。

現場に光るベテランの技

S.Hさん



海外のご出身で20年以上の大ベテラン。「武田氏館跡など山梨の歴史重要な遺跡の調査ができると面白い。現場ごとに色々な人と会えるのも楽しいです」とのこと。

あだ名は「班長」

S.Aさん



定年退職後に働きたいと思って、発掘調査に参加してから早7年。若者にはまだ負けないという風格が漂う。頼もしい！

丁寧な仕事が魅力！

H.Kさん



「ボスト」に作業員の募集チラシが入っていて、応募しました。そう話すH.Kさんは今年が初めての発掘調査。はじめは難しかったけど、教えてもらううちに、楽しくなつてきました。時間も9時から16時前までと決まっているので、一日の予定が立っていました。時間が立つといいお仕事とのことです。

これからの発掘を担う若人

R.Tさん



今年が初めての発掘調査。もともと遺跡に興味があったので、応募しました。普段はブドウ農家とミュージックビデオ制作のお仕事をされています。普段はブドウ農家とミュージックビデオ制作のお仕事をされています。普段はブドウ農家とミュージックビデオ制作のお仕事をされています。

未来の考古学者

T.Hさん



都内の大学で考古学を学ぶ学生さん。専門は、飛鳥・奈良時代の都をはじめ、泊まり込みで調査に参加してくれたことがあります。普段は文化財専門職員になりたいとのことです！土層の成り立ちを考えて、とても勉強になつたと嬉しそうに語ります。

ある日の発掘日誌

令和2年〇月△日
天気：晴れ

1 9時00分
朝れ。今日は晴れていて絶好の発掘日和。



2 9時20分
昨日に引き続き、発掘調査を進める。
遺構は掘りすぎると壊れてしまうので
慎重に行う。土器の破片がちらほら見つかる。



3 10時15分
掘った土を捨てる係になる。一輪車は
「ネコ」と呼ぶらしい。かわいい。



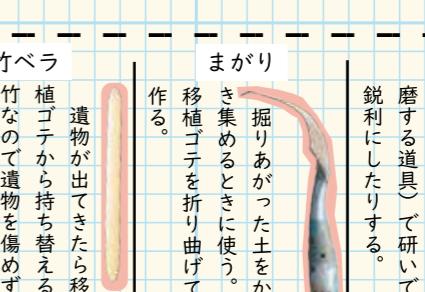
12時00分
お昼休み。今日のお弁当は、昨日の夕飯の
ほうとう。二日目のほうとうは味が染みて美味。



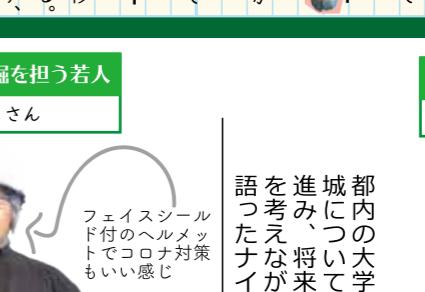
4 13時00分
午後の作業開始。発掘が終わった場所の
土層を二人で記録する。



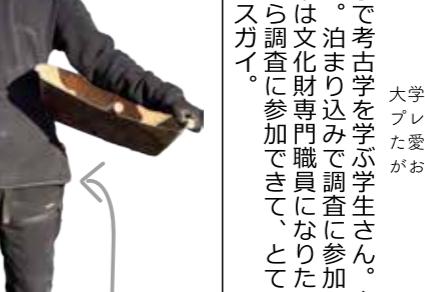
5 15時00分
休憩。コロナ対策で外で一息。



6 15時25分
大きい土器が出土！みんなでじっくり観察する。



16時00分
今日の調査は終了！お疲れさま。



本日使用した工具の紹介

